カブ隊のページ

釣りとお別れ舎営　2009. 9. 12～13　太田山

「カブスカウトの思い出」　くまのみんなから

T

今年は、頑張れました。初夏キャンプはテント設営の時は、とっても硬くてたくさんのペグが犠牲になりました。写真撮影をするときは、最後の神社へ続く階段がきつくてつかれました。夕ご飯を作るときに、着火草をたくさん入れてコッフェルがこげこげになったりして後片付けが大変になったり、寝るときにMくんに寝袋キックされたりしました。朝早くおきて副長の部屋をのぞいてK副長に怒られました。テント撤収のときに雨が降ってびちょびちょになりました。けっこう楽しい１年でした。おつかれさま。

T

私は、今年最後のカブとして、組長、次長を頑張ってやってきました。やはり、龍山村の夏キャンプです。今年の沢登りはとてもきつくてすぐにつかれました。だけど滝の前に来た時、もうつかれているばあいじゃない！適当につかれてやっていたら死ぬかも！！と思ったのですごくどきどきしました。結果はちゃんとできたけど、とても寒くて、ふるえていました。そのあとにたきが２つくらいと、足がつかないところが１つありました。足がつかない所は平泳ぎしてとても楽しかったです。カブスカウトでは、ごはん作りや火おこし、山登りなどなど、たくさんの事を学びました。友達もたくさんでき、組長次長としての責任感も、ついてとてもよかったです、ボーイにいっても頑張りたいです！

H

ぼくは、この１年間、くまで最後のカブスカウトの１年間なので、そんなに休まず楽しもうと思いました。特に、キャンプがすごく好きだったので、全て行こうと思いました。でも、火剣山のキャンプが、用事があって行けませんでした。火剣山のキャンプは山を登ったと聞いたので悔しかったです。夏キャンでは、料理づくりやキャンプファイアー、沢登り、テント張りがあって楽しかったです。みんな怪我もなく楽しく活動できたのは、隊長や副長が、計画を立てたり、キャンプへいく場所を見に行ってくれたりしたので怪我もなく楽しくできたと思います。

M

ぼくが１年間で一番楽しかったことは，火剣山のキャンプです。このキャンプのときは，Ｉくんと２人だけだったのでテントではゆっくり眠れました。だけど，みんながいなかったので寂しかったです。やっぱりみんながいたほうが作業がはかどってよかったです。デンリには色々なことを教えてもらい，今までよりも色々なことを知ることができました。キャンプではよく火の番をやっていて，料理にはあまり参加しませんでしたが，ＨくんやＫくんがうさぎやしかに色々なことを教えてあげていていいと思いました。今年はとても楽しく活動できてよかったです。

K

ぼくは、１年間のカブ活動を通して楽しかったことは夏キャンの沢登りと肝試しが楽しかったです。理由は、沢登りがとても深いところまでもぐったからです。ぼくは身長が１４９センチメートルあるのに足が全然つきませんでした。辻隊長でぎりぎり足がつくくらいなので深さは１８０センチメートルはあったと思います。肝試しは途中で雨が降りました。考えてみれば今年は雨が多かったと思います。今回も肝試しで待っているときも雨が降り、びしょぬれになりました。しかし確実に驚かすことができたので嬉しかったです。逆につらかったのは２０キロハイク、夏キャン３日目です。２０キロハイクは途中で雨や、寒波がきてつらかったです。夏キャン３日目は雨で虫の死骸がぐしゃぐしゃになっていたのでとても気持ちが悪かったです。ボーイにもあがるので頑張りたいです。

N

ぼくは、この１年で夏キャンが一番楽しかったです。夏キャンでプールに入ることが好きで、自分でつくった水鉄砲であそんで楽しかったです。ごはんを作る時も火がなかなかつかなくて困っていたら、隊長が火のつけ方を教えてくれて、うまく火がつきました。ぼくは、もうカブは終わりだけど、林間学校があるので、カブでやったことを生かして、テントをしっかり建てたり、火おこしを隊長が言ったことを生かして使いたいです。でも１年間とても楽しかったです。

M

ぼくは，この３年間で，学校の友だちとはちがうたくさんの仲間と活動ができてとても楽しかったです。キャンプやぼ金活動，空き缶拾いや２０キロハイクなどいつもの生活とは全くちがう色々な体験ができたし，色んなことを覚えてうれしかったです。カレーぐらいなら家でも一人で作れるようになったのでお母さんも助かると言って喜んでくれました。これからも色々なことにチャレンジしたいと思います。みんな，ありがとう。

S

わたしが１年間で楽しかったことは二つあります。一つ目は、キャンプファイアーです。みんなの前でスタンツを発表するのは恥ずかしかったけどとても楽しかったです。二つ目は、テントを張ることです。テントではときどきあまもりするけれどみんなで話しながらねたりあそぶのが楽しいです。

H

私がくまになって一番楽しかったことは火おこしです。しかは、まきわりで、火はできなかったから、すごく楽しみでした。でも、マッチをするときは、ちょっとこわかったです。まきを組み立てるのは、うまくできました。火をつけてはじめのほうは、あおぎすぎると日が消えそうだったから、はじめはあんまりあおがずにあとから仰ぐというコツをつかめました。この１年間はとっても楽しかったです。